

第 8 期 決算公告

東京都千代田区岩本町三丁目 5 番 8 号
ぜんち共済株式会社
代表取締役社長 榎本 重秋

平成 25 年度（平成 26 年 3 月 31 日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	152,795	保険契約準備金	180,640
現金	176	支払備金	26,717
預貯金	152,618	責任準備金	153,923
有形固定資産	1,680	代理店借	3,583
建物	1,019	再保険借	69,047
工具器具備品	660	その他負債	6,917
無形固定資産	4,372	未払法人税等	2,052
ソフトウェア	4,372	未払費用	3,958
再保険貸	74,181	預り金	906
その他資産	66,680	負債の部合計	260,189
未収入金	56,319	(純資産の部)	
前払費用	811	資本金	94,600
預託金	6,440	利益剰余金	△22,574
その他の資産	3,109	その他利益剰余金	△22,574
繰延税金資産	11,505	繰越利益剰余金	△22,574
供託金	21,000	株主資本合計	72,025
		純資産の部合計	72,025
資 産 の 部 合 計	332,215	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	332,215

(貸借対照表の注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産の減価償却は、定率法によっております。
- (2) 無形固定資産に計上しているソフトウェアは、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

2. 消費税及び地方消費税

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式を採用しております。

3. 有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額は、3,260千円であります。

4. 繰延税金資産

繰延税金資産の発生の主な原因別内訳は、支払備金 7,013千円、異常危険準備金 4,375千円であります。また、当期における法定実効税率は、29.9115%であります。

5. 出再支払備金及び出再責任準備金

保険業法施行規則第211条の52において準用する規則第73条第3項において準用する同規則71条第1項に規定する、再保険を付した部分に相当する支払備金（以下「出再支払備金」という。）の金額は、62,340千円であり、保険業法施行規則第211条の52において準用する規則第71条第1項に規定する、再保険を付した部分に相当する責任準備金（以下「出再責任準備金」という。）の金額は、238,459千円であります。

6. 一株当たりの純資産額

一株当たりの純資産額は、8,493円58銭であります。

7. 金額の単位

金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

平成 25 年度 { 平成 25 年 4 月 1 日から
平成 26 年 3 月 31 日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	1,356,443
保険料等収入	1,356,257
保険料	835,819
再保険収入	520,438
回収再保険金	361,839
再保険手数料	157,570
再保険返戻金	1,028
資産運用収益	32
利息及び配当金等収入	32
その他経常収益	154
経常費用	1,349,704
保険金等支払金	1,099,524
保険金	516,913
解約返戻金等	1,271
再保険料	581,339
責任準備金等繰入額	26,534
支払備金繰入額	8,281
責任準備金繰入額	18,252
事業費	223,646
営業費及び一般管理費	219,133
税金	1,418
減価償却費	3,093
その他経常費用	—
経常利益	6,738
税引前当期純利益	6,738
法人税及び住民税	2,059
法人税等調整額	219
法人税等合計	2,278
当期純利益	4,460

(損益計算書の注記)

1. 正味収入保険料
正味収入保険料は、254,235千円であります。
2. 正味支払保険金
正味支払保険金は、155,073千円であります。
3. 出再支払備金繰入額及び出再責任準備金繰入額
支払備金繰入額の計算上差し引かれた出再支払備金繰入額の金額は、19,323千円であり、責任準備金繰入額の計算上差し引かれた出再責任準備金繰入額の金額は、35,782千円であります。
4. 利息及び配当金収入
利息及び配当金収入の発生内訳は、預金利息であります。
5. 一株当たりの当期純利益
一株当たりの当期純利益は、525円95銭であります。
6. 金額の単位
金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。